

STOCKCREW COMPLETE GUIDE

COMPLETE GUIDE
2026年11月版（第1版）

EC FULFILLMENT — WHITE PAPER

STOCKCREW 完全ガイド。

料金・設備・導入フロー・物流の選び方を、1冊で。
累計 約2,500社の荷主が使う、EC物流代行のしくみのすべて。

約2,500社	110台	260円〜	7日
CLIENTS	AMR	SHIPPING	ONBOARDING

発行 株式会社STOCKCREW
2026年11月20日

はじめに

EC物流の選定を、3つの問いで終わらせるために。

「料金が比較できない」「品質がばらつく」「成長に物流が追いつかない」——EC事業者の方が物流に抱える3つの構造的な不満を、STOCKCREWはどう解いているのか。本資料では、料金・設備・倉庫フロー・物流の選び方・導入手順までを、公開している数字をもとにまとめました。

EC市場規模	物流の不満	輸送力不足	想定読了時間
26.1兆円	**7割**	**34%**	**12分**
2024年BtoC-EC（前年比+5.1%）	EC事業者が現状の物流に不満	2030年度・対策なしの場合	全20ページ

目次 Table of Contents

01	STOCKCREWとは：EC通販に特化した物流代行	サービス概要・基本スペック	P.03–04
02	約2,500社に選ばれる5つの理由	Quality / Cost / Delivery / Service	P.05
03	料金体系：初期0円・全国一律260円〜の仕組み	3カテゴリの内訳	P.06
04	7つの設備とAMR110台	設備・処理能力・拠点	P.07–08
05	倉庫内物流フロー：入荷から出荷まで	5ステップ・15時締め→当日出荷	P.09
06	外部システム連携	主要OMS・カート・モール	P.10
07	物流選定の3類型とポジショニング	プラットフォーム系／大手3PL／独立系	P.11–12
08	向いているEC事業者と導入事例	規模別・業種別のペルソナ	P.13
09	導入ステップ：契約後、最短7日で出荷開始	5ステップのオンボーディング	P.14
10	経済産業省の実証事業で測ったこと	測ったもの・結果・経過	P.15–16
11	サービスの適用範囲と対応外ケース	商材・配送会社・温度帯	P.17
12	よくある質問（FAQ）	初期費用・連携・乗り換え・WMS	P.18
13	会社概要	沿革・拠点・許認可	P.19
14	まとめと次のアクション	無料相談・料金の試算・事例	P.20



第 1 章

STOCKCREWとは：EC通販に特化した物流代行サービス。

楽天市場・Yahoo!ショッピング・Amazon・Shopifyなど主要モール・カートに対応し、入荷から保管・流通加工・梱包・出荷までをワンストップで代行します。「物流に付加価値はない。だからこそ、物流費で差がつかない世界をつくる」——これがSTOCKCREWの設計思想です。

INITIAL COST	FIXED COST	SHIPPING	ONBOARDING
0円	**0円**	**260円〜**	**7日**
登録料・契約金は不要	完全従量課金・WMS無料	全国一律・サイズ別	契約後、最短で出荷開始

AUTOMATION	CLIENTS	OPERATION	CUTOFF
110台	**約2,500社**	**365日**	**15時**
ロボット（AMR）が稼働	累計の荷主・個人〜大手D2Cまで	BtoCは土日祝も出荷	BtoCの当日出荷の締め

3つの構造課題を、構造で解く

01 / COST

料金が不透明で比較できない

個別見積・非公開料金が多い業界で、料金を公開し、月次の請求書で内訳をお示しします。乗り換えの判断がしやすくなります。

02 / QUALITY

人に依存する品質のばらつき

繁忙期の人員追加では品質が揺らぎます。AMR110台と機械検品で、作業者の熟練度・疲労度に依存しにくくします。

03 / SCALE

成長に物流が追いつかない

設備を累計 約2,500社で共有することで、出荷件数の急増にも構造でスケールします。

サービスサイトで全体像を確認 →

stockcrew.co.jp ↗

第 1 章（2/2）

ECエコシステムにおける、STOCKCREWの位置づけ。

EC事業の全体構造のうち、「保管・在庫・出荷」という物流のバックエンドを STOCKCREW が一括で担います。ストア構築・集客・決済はそれぞれの専門サービスにお任せいただき、事業者の方は商品開発と販売活動に集中できる構造です。

FRONT-END

EC消費者
Buyers・PC / Mobile

SALES CHANNELS

楽天市場 / Yahoo!

Amazon

Shopify / 自社EC

BACK-END ← STOCKCREW

EC通販に特化した物流バックエンド

入荷 Inbound	保管 Storage	流通加工 VAS	梱包 Packing	出荷 Outbound

AUTOMATION INFRA

AMR 110台 ／ SMART Q-BING ／ PASライン ／ リニソートSC ／ BOSライン ／ Bealead BL-P506E ／ Autobag 500
自社開発WMSを無料で提供 ／ 365日出荷（BtoC）

DELIVERY

ヤマト運輸

佐川急便

CARRIERS

梱包サイズと届け先から、システムが安い方を選ぶ「おまかせ便」もあります。

商品の流れ： メーカー / 仕入先 → STOCKCREW 倉庫 → 配送会社 → エンドユーザー（消費者）

EC事業者の領域 商品開発・販売活動	STOCKCREWの領域 物流バックエンド全工程	外部パートナーの領域 配送・決済・モール運営
商品企画／仕入 ストア構築（モール出店・自社EC） マーケティング・広告運用 カスタマーサポート（CRM）	**入荷・検品・棚入れ（外装検品＋付帯加工含む）** **在庫保管・ロケーション管理（WMS無料提供）** **受注データ取込（OMS / カート / モール連携）** **ピッキング・流通加工・梱包・出荷（AMR自動化）** **送り状発行・配送会社引渡し・追跡データ反映**	配送会社（ヤマト運輸・佐川急便） 決済代行・モール運営事業者 会計・税務など販売管理ソフト

MULTI-CHANNEL

マルチチャネル運営における優位性

EC事業者の販路は、自社EC・楽天・Yahoo!・Amazon など年々広がっています。STOCKCREWは全チャネル同一料金・同一在庫で運用できる独立系の物流基盤として、モールごとに倉庫や在庫を分けることなく、一元的なフルフィルメントを実現します。販路を増やすたびに発生する物流の複雑さを抱え込まずに、商品開発と販売拡大に集中いただけます。

第 2 章

約2,500社に選ばれる5つの理由。QCDS × 構造で覆す。

安さの裏側には「人件費を削る」のではなく「設備と仕組みに投資する」というスタンスがあります。その投資が、Quality・Cost・Delivery・Service の4軸すべてに表れています。

Q
QUALITY
機械検品で品質のばらつきを抑える
AMR・自動梱包で、作業者の熟練度に依存しにくい出荷品質。出荷精度99.98%（誤出荷は1万件あたり約1.9件）。

C
COST
設備を約2,500社で共有
1社では持ちにくい設備を共有し、初期0円・固定0円・全国一律260円〜を維持。

D
DELIVERY
15時締め→当日出荷を365日
15時までに受けたご注文のうち、99.5%を当日に出荷しています。

S
SERVICE
省力化した分を付加価値に
自動化で生まれた人の余力を、CS・流通加工へ振り向けます。

5つの理由を、定量で

01 公開している料金体系（Cost）
保管料・梱包料に加え、「入荷作業料」「返品処理料」も料金表に明示し、月次請求書で内訳を追えます。見積りと請求がずれにくい料金の出し方です。

02 初期費用・固定費が 0円（Cost）
キャンペーンではなく、インフラとしての義務。電気や水道と同じく「使った分だけ、使わなければ0円」。売れるかどうか分からないリスクの中でEC事業を始めた方も挑戦できる構造です。

03 AMR 110台と機械検品で実現する均一品質（Quality）
GTP（Goods-to-Person）方式で歩行移動をほぼゼロに。シュリンク機能付き封函機・自動仕分ソーターによる機械検品が、人員への依存を抑えながら均一な出荷品質を支えます。

04 15時締め・当日出荷を 365日（Delivery）
土日祝・年末年始・セール期間もBtoCの出荷を続けます。15時までに受けたご注文の99.5%を当日に出荷しています。大きなセールは事前に予定をお知らせください。

05 豊富なシステム連携と柔軟なスケーラビリティ（Service）
ネクストエンジン・CROSS MALL・GoQSystemなどの主要OMS、Shopify・楽天・Yahoo!・Amazonと連携。月1件から4万件超まで、同一の基盤で対応します。

※当日出荷率は、15時までに受けたご注文のうち、当日に出荷した割合。出荷精度は、誤出荷の報告件数 ÷ 出荷件数（当社倉庫の実績）。

各理由を詳しく — サービスの特長 →
stockcrew.co.jp/features ↗



第 3 章

料金体系を徹底解説。全料金、公開しています。

STOCKCREWの費用は「出荷費用」「保管費用」「入荷・付帯作業費用」の3カテゴリ。初期費用・固定費・システム利用料はすべて0円です。月次請求書で内訳を追え、コスト管理がしやすい設計になっています。

INITIAL	MONTHLY FIXED	SHIPPING (NATIONWIDE)
0円	**0円**	**260円〜**
アカウント開設料・契約金は一切なし	月額基本料・WMS利用料 0円	作業料・資材費込み・全国一律

費用構成の全体像

費用カテゴリ	主な内訳	特徴
出荷費用	基本配送料・梱包料・ピッキング料	全国一律260円〜（サイズ別）
保管費用	1 STOCK（10×10×10cm）単位の月次保管料	使った分だけ発生
入荷・付帯	外装検品・ラベル貼付・流通加工など	作業内容に応じた従量制
初期費用	—	**0円**
月額固定費	—	**0円**
システム利用料	API連携・WMS含む	**0円**

※料金の細目は、別冊の料金表（2026年11月版）にすべて載せています。

実数値で試算 — 料金シミュレーター →

stockcrew.co.jp/pricing ↗



第 4 章

7つの設備が生む、出荷品質。

EC通販に特化した設備を、当社が持って動かしています。1社では持ちにくい機械も、累計 約2,500社で共有しているため、荷主は買わずに使えます。

7つの主要設備と処理能力



01 — PICKING

AMR（自律走行ロボット）

110台

棚を人に向かって自動搬送。歩いて探す移動をなくします。

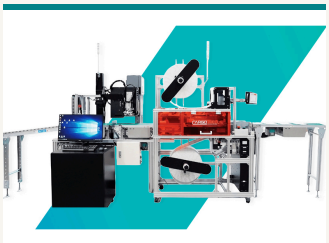


02 — SORTING

SMART Q-BING（自動採寸計量）

自動で測定

サイズ・重量をその場で計測。送料の取り違えを防ぎます。



03 — MULTI-SORT

PASライン（多面ソーター）

多面で仕分け

SKU別に多方面へ同時に仕分け。ピッキング後の集約を速くします。

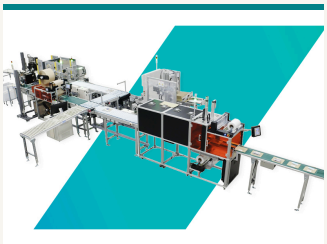


04 — DM SORT

リニソート SC（DM仕分機）

80方面

DM・小型便を80方面へ自動で仕分けます。



05 — CARTON SEAL

BOSライン（シュリンク封函）

3工程 → 1ライン

シュリンク・封かん・送り状の発行を1本のラインで行います。



06 — DM PACK

Bealead BL-P506E（DM自動包装）

1,000件/時

メール便の出荷を、速く正確に自動で梱包します。



07 — BAGGING

Autobag 500（自動給袋包装）

600袋/時

PE袋への給袋・封入を自動で。小さな商品に向きます。

SHARED

約2,500社

累計 約2,500社の荷主が同じ設備で出荷。機械を買う必要はありません。

設備一覧と拠点 — 倉庫紹介 →

stockcrew.co.jp/warehouses ↗

第 4 章（2/2）

処理能力と拠点ネットワーク。

単独企業では持ちにくい処理能力を、共同利用で実現しています。千葉県八千代市の Chiba Central Dock と、埼玉県八潮市の Yashio Dock の2拠点で運用しています。

1日あたり処理能力

主要設備の最大スループット（■ 連続稼働ベース　■ 設備能力ベース）



CUTOFF
15:00
BtoCの当日出荷の締め

OPERATION
365日
BtoCの出荷日

ON-TIME
99.5%
15時までに受けたご注文のうち、当日に出荷した割合

ACCURACY
99.98%
誤出荷は1万件あたり約1.9件

拠点 — 2つのドック

SITE 01 — CHIBA CENTRAL DOCK

Chiba Central Dock ／ 千葉県八千代市

京葉エリア。成田・羽田空港の双方からのリードタイムが短く、関東広域と海外発送を担う基幹拠点。AMR 110台と自動化設備7種を集中配置しています。

床面積	開設
15,000㎡	2025.08

SITE 02 — YASHIO DOCK

Yashio Dock ／ 埼玉県八潮市

埼玉県八潮市の拠点。Chiba Central Dock とともに、自社で運営しています。

床面積	運営
7,273㎡	自社

※当日出荷率・出荷精度は当社倉庫の実績。出荷精度は、誤出荷の報告件数 ÷ 出荷件数。

拠点と設備の詳細 — 倉庫紹介 →
stockcrew.co.jp/warehouses ↗



第 5 章

入荷から出荷までの倉庫内物流フロー。

5つのステップで商品が処理されます。各工程の品質管理とスピードが、EC事業者の方の顧客満足度に直結します。365日体制で出荷するため、繁忙期・GW・年末年始でも安定した出荷品質を保ちます。

01	02	03	04	05
入荷	**保管**	**ピッキング**	**梱包**	**出荷**
外装検品＋入荷時付帯	ロケーション管理	AMR自動搬送 110台稼働	流通加工対応	15時締め 当日発送

01 入荷（外装検品＋入荷時付帯）

段ボールの破損・汚損・数量相違を確認のうえ、ラベル貼付・バーコード読み込みなどの入荷時付帯作業を実施。入荷検品の精度は在庫精度に直結するため、作業を徹底的に標準化しています。

02 保管・ロケーション管理

WMSが各商品にロケーションを自動割当。SKU数が多い事業者でも在庫照合の手間が最小化。過剰在庫・欠品になりそうな商品はアラートで通知。

03 ピッキング（AMR自動搬送）

受注データがOMSからWMSへ連携されるとピッキング指示が自動生成。AMRがネスラックを固定ピッキングステーションまで搬送し、スタッフ（＝「クルー」）がスキャンして取り出します。マルチピッキングにも対応。

04 梱包・流通加工

自動梱包と手作業の丁寧梱包（ギフト・のし・個別仕様）が混在しても、WMSが工程を管理し適切なラインに振り分けます。環境配慮型梱包・流通加工も商材に応じて対応。

05 出荷（15時締め・当日発送）

梱包完了品をソーターで配送会社・エリア別に自動仕分。ヤマト運輸・佐川急便の集荷便に積み込み、注文翌日の配達を実現しやすい体制です。

楽天の配送品質と3PLの選び方 → insights/rakuten-saikyo-haisou-3pl-guide ↗

第 6 章

外部システム連携。主要OMS・カート・モールと接続。

既存のシステム環境を変えずにそのまま接続できるため、移行コストと習熟負担が最小化されます。技術的な知識がなくても、専任担当者が連携の設定をサポートします。

対応 OMS（受注管理システム）

既存のOMSをそのまま使えるため、移行コストと習熟負担が最小化されます。

EC Attractions NEXT ENGINE / CROSS MALL / GoQSystem

対応モール / カート

国内主要モールからSaaSカートまで対応。複数モールへの同時出店も、OMS経由で一元化できます。

MALL

Rakuten / Yahoo! ショッピング / amazon / ZOZOTOWN / Shops / au PAY マーケット / Qoo10 / TEMU

CART

shopify / BASE / makeshop by GMO / COLOR ME / ecforce / EC-CUBE 4 / futureshop / shopserve

※連携の方法（API・CSV）は売り場ごとに違います。詳しくは外部連携のページでご確認ください。

ONE STOCK, ALL CHANNELS

マルチチャネルを「一元化」する

複数モールに同時出店している場合も、OMS経由でSTOCKCREWへの出荷指示が一元化されるため、在庫分散のリスクを抑えながらShopify × 楽天市場 のようなマルチチャネル物流を実現できます。

連携できる売り場の一覧 →

stockcrew.co.jp/integrations ↗



第 7 章（1/2）

物流選定の3類型と、STOCKCREWのポジショニング。

EC事業者が選びうる物流の選択肢は、構造で見ると3つの類型に整理できます。STOCKCREWは「特定モールに縛られず、初期費用ゼロから段階的にスケールできる独立系3PL」という立ち位置です。

プラットフォーム系物流との違い

大手ECモールが提供する自社物流サービスは、当該モールでの販売効率を最大化する設計です。会員特典・配送バッジとの統合が強みである一方、特定モールへの依存と、他チャネルへ出荷する場合のコスト構造を受け入れる必要があります。

比較軸	プラットフォーム系物流	STOCKCREW（独立系）
対応チャネル	原則、運営モール内が最適化対象	**モール不問・全チャネル対応**
他チャネル出荷	追加料金または対象外のケース	**同一料金体系で出荷**
在庫の所在	プラットフォーム側で管理・制約あり	**荷主側で自由に管理**
料金構造	販売手数料・物流費が複層的	**出荷従量制・公開料金**
利用条件	当該モール出店・規定遵守	**出店条件なし**
小ロット対応	サービスごとにロット下限あり	**1点から従量対応**

大手3PL・中小3PLとの違い

比較軸	大手3PL	STOCKCREW
主な得意領域	製造・流通向けの大ロット	**EC通販に特化（小口・多頻度）**
最低保管・最低料金	枠単位・契約単位の最低料金あり	**完全従量・最低料金なし**
EC向けシステム連携	個別開発・追加費用	**主要OMS・カートに標準連携**
導入期間	2〜6ヶ月	**契約後、最短7日**

3つの類型とサービスの全体像 →

stockcrew.co.jp/overview ↗

第 7 章（2/2）

料金構造の違いを、構造で見る。

同じ出荷でも、料金の組み立て方は物流の類型ごとに違います。ここでは金額ではなく、「何に対して費用がかかるか」の構造で比べます。

A — プラットフォーム系

大手モール物流サービス

出荷手数料	単価×出荷数
保管手数料	サイズ別
他チャネル出荷	割高・対象外も
販売手数料	モール側で別途

B — 大手 3PL

伝統型三者物流

基本料金	あり
最低保管料	枠単位
システム連携	個別開発
初期費用	かかる場合あり

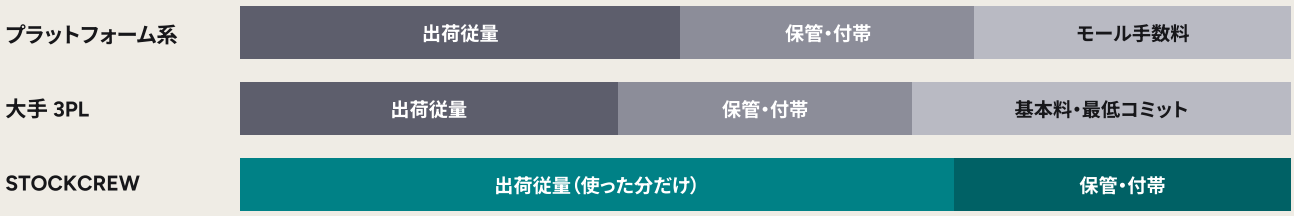
C — STOCKCREW

独立系 × EC特化

出荷手数料	完全従量制
保管料	使用分のみ
システム連携	標準接続
初期費用	0円

コスト構造の違い

出荷数に対する可変・固定のイメージ



※構造のイメージで、金額の比較ではありません。

PRICE LIST

STOCKCREWの金額は、すべて料金表に。

出荷・保管・入荷・付帯作業の単価は、料金表（2026年11月版）にすべて載せています。ご自身の出荷数とサイズでの試算は、料金シミュレーターでお試しいただけます。

料金を試算する — 料金シミュレーター →

stockcrew.co.jp/pricing ↗

第 8 章

向いているEC事業者と導入事例。

STOCKCREWは月1件から4万件超まで、同一の料金体系・システム基盤で対応します。初期費用・固定費0円の設計により、「まずは試したい」段階からリスクなくスタートできます。

5つの典型ペルソナ

A **月間 900件 / ヘアケア / Amazon中心**

FBAからの乗り換えを検討。自社EC・楽天もSTOCKCREWへ集約し、モール横断の在庫管理を一元化。

B **月間 10件 / 美容品 / Yahoo!・楽天**

Yahoo!ショッピング向けの発送代行を探している小規模事業者。完全従量制のため、月10件規模でもリスクなく導入可能。

C **月間 100〜300件 / サプリメント / Qoo10**

ネクストエンジン利用中。自社出荷から委託への切り替えで、品質と作業時間の両立を実現。

D **月間 1,000件 / 雑貨 / 楽天・Yahoo!**

料金の透明性と、モール不問の同一料金体系がポイント。

E **月間 30,000件 / 食品 / Shopify自社EC**

大手D2Cブランド規模。出荷量の段階に応じた物流設計を、自動化設備とWMSで支える。

向いている商材カテゴリ（常温品）

コスメ・美容品 ／ サプリメント・健康食品 ／ 常温食品 ／ スポーツ・アウトドア用品 ／ ベビー・キッズ用品 ／ ペット用品 ／ 雑貨・インテリア ／ 推し活・IPコラボ商材。

CASE STUDY

株式会社アルベール・インターナショナル様

月に数百件〜1,000件ほどを出荷。STOCKCREWへ委託したことで、セールのたびに発生していた出荷の残業を手放しました。

導入事例の一覧 →

stockcrew.co.jp/cases ↗

第 9 章

導入ステップ：契約後、最短7日で出荷開始。

お問い合わせから運用開始まで、5つのステップで進みます。契約後、最短7日で出荷を始められます。期間は、商材の量やシステム連携の内容によって変わります。



1 お問い合わせ

フォームからご連絡ください。担当者から無料相談の日程をご案内します。

2 無料相談（オンライン約30分）

現状の出荷量・商材・使用中のOMS・抱えている課題をお聞きし、料金を試算します。

3 お申し込み

料金体系・サービス範囲・対応外ケースをご確認のうえ、お申し込みいただきます。契約の条件は、ご相談のときに書面でお示しします。

4 初期設定の打ち合わせ（約45分）

OMS・カートとの連携、商品登録、入荷の段取りを決めます。

5 初回の入荷・出荷を確認して運用開始

商品を倉庫へ発送いただき、初回の入荷と出荷を確認して運用を始めます。FBAや自社倉庫からの引き上げは、段階的に移す計画を立てておくと安心です。

ONBOARDING

契約後、最短7日で出荷

商材の量やシステム連携の内容で期間は変わります。予定は無料相談でご一緒に組みます。

PAYMENT

月末締め・翌月末払い

お支払いは銀行振込です。

導入の流れと無料相談 →

stockcrew.co.jp/started ↗



第 10 章

2026年2月の10日間、国の実証事業で倉庫の流れを測りました。

経済産業省の「持続可能な物流効率化実証事業」で、「次世代標準物流センター構築プロジェクト」を実施しました。実際の倉庫オペレーションの中で作業の流れを測り、結果を公開しています。

荷待ち時間	ピッキング人時	検品・梱包	補助対象経費
−92%	**−63%**	**目標未達**	**約5.7億円**
トラック1台あたり平均60分 → 0〜5分	ピッキングにかかった人の時間	機械が稼働した直後だったため	補助率 1/2

何も対策を講じなければ、2024年度には14%、2030年度には34%の輸送力不足の可能性。荷主企業・物流事業者・一般消費者が協力して我が国の物流を支えるための環境整備に向けて、抜本的・総合的な対策を「政策パッケージ」として策定。

出典：ラストマイル配送の効率化等に向けた検討会（国土交通省）

REGULATION

規制環境の変化に備える

改正物流効率化法・改正貨物自動車運送事業法など、物流を取り巻く規制環境は年々厳しくなっています。自動化で人員への依存を下げる取り組みは、長期的に安定して出荷を続けるための備えでもあります。

実証事業の詳細レポート →

insights/meti-logistics-dx-2026 ↗

第 10 章（2/2）

実証事業の経過と、測ったこと。

実証は、交付決定から実証期間、結果の公表まで、次の順で進みました。

1

交付決定

2025年7月1日
（令和7年7月1日）

2

実証期間

2026年2月1日〜10日
倉庫の流れを測定

3

結果の公表

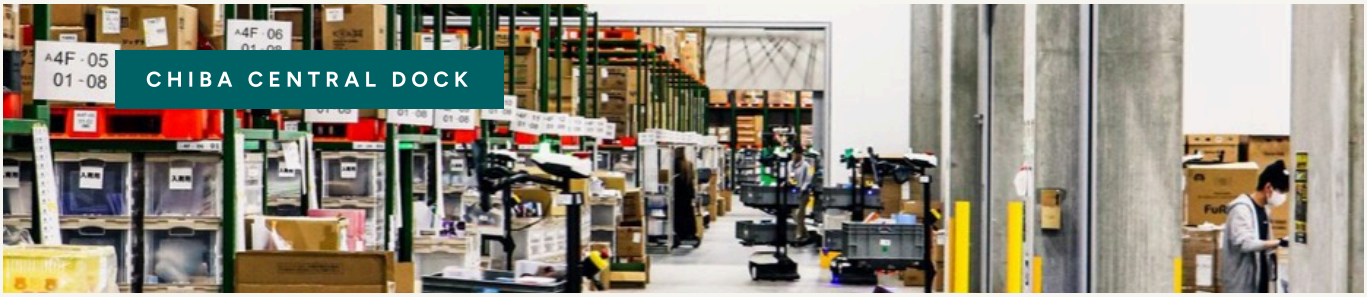
2026年4月17日
プレスリリース

事業の概要

事業名	持続可能な物流効率化実証事業（経済産業省）
計画名	次世代標準物流センター構築プロジェクト
補助対象経費	約5.7億円（補助率 1/2）
実証期間	2026年2月1日〜10日（10日間）

測ったものと結果

測ったもの	結果	補足
荷待ち時間	**平均60分 → 0〜5分（92%削減）**	トラック1台あたり
ピッキング人時	**63%削減**	ピッキングにかかった人の時間
検品・梱包	期間中は目標未達	機械が稼働した直後だったため



実証事業の詳細レポート →

insights/meti-logistics-dx-2026 ↗

第 11 章

サービスの適用範囲と対応外ケース。

事前にご確認いただくことで、導入後のミスマッチを防げます。STOCKCREWは「インフラの価値を損なう個別対応はしない」「お客様のためにならないことはしない」を運用基準にしています。

対応している商材・条件

温度帯	常温保管が可能な商材
商材	医薬部外品・化粧品・サプリ・雑貨・常温食品・アパレル・スポーツ用品など
配送サイズ	メール便〜大型の宅配便まで
返品対応	対応しています（BtoC 300円／件）
流通加工	ラベル貼付・のし・ギフト包装・セット組みなど
最小出荷単位	1点から

対応していないもの

冷蔵・冷凍品	温度管理が必要な商材（常温の倉庫のため）
医薬品	医薬品は対応していません ※医薬部外品・化粧品は対応
酒類	酒類販売業免許が必要な商材
配送手段	日本郵便での配送 ※配送会社はヤマト運輸・佐川急便

そのほかの商材は、内容を伺って確認します。

STANDARDIZATION

標準化の哲学

「それを標準化したときに、他に誰かそれを必要とする人はいるか？」——この問いに照らして、約2,500社が等しく使える仕組みであり続けることを優先しています。標準化を進めるなかで一見無愛想に見えることもありますが、それは一点一点のコストを削減し、より競争力のある状態でサービスを提供するための判断です。

マルチキャリア戦略との組み合わせ →

insights/multi-carrier-strategy-ec ↗

第 12 章

よくある質問。

事業者の方からいただく代表的なご質問をまとめました。

Q. 初期費用・月額固定費はいくらですか？

A. 初期費用・月額固定費はともに0円。出荷した分だけ費用が発生する完全従量制で、システム利用料・API連携費用も含め固定費は発生しません。「0円はキャンペーンではなくインフラの義務」と位置づけています。

Q. 最短何日で利用を開始できますか？

A. 契約後、最短7日で出荷を始められます。お問い合わせ → 無料相談 → お申し込み → 初期設定の打ち合わせ → 初回の入荷・出荷の確認、という流れです。期間は商材の量やシステム連携の内容で変わります。

Q. 主要モール・カートに対応していますか？

A. 主要OMS・カートを通じて、楽天市場・Yahoo!ショッピング・Amazon・Shopify・Qoo10・au PAYマーケット・ZOZOTOWNなどを一元管理でき、複数モールへの出荷も同一の料金体系で運用できます。連携の方法は売り場ごとに違います。

Q. どんな商材が対応できますか？

A. 常温保管が可能な商材に対応します（コスメ・サプリメント・常温食品・雑貨・アパレル・スポーツ用品・ベビー用品・ペット用品など）。冷蔵・冷凍品・医薬品・酒類は対応外です。配送会社はヤマト運輸・佐川急便で、日本郵便での配送には対応していません。

Q. 他社からの乗り換えは可能ですか？

A. 可能です。プラットフォーム系倉庫・3PLからの移行も、在庫引き上げのスケジュール調整や既存OMSとの連携設定を専任担当者がサポートします。モール不問・初期費用0円・契約後最短7日で切り替えられます。既存物流との並行運用・段階的な移行もご相談ください。

Q. WMSの利用料はかかりますか？

A. かかりません。STOCKCREWは自社開発のWMSを全荷主に無料で提供しています。商品登録・在庫照会・出荷指示・追跡番号の確認まで1画面で完結し、API連携費用も含めて固定費は0円です。

その他のご質問は無料相談で → stockcrew.co.jp/inquiry ↗

第 13 章

会社概要。

Reason to Be — 世界を面白いモノで埋め尽くす。

STOCKCREWは、知っている人だけが得をする物流ではなく、誰もが簡単に、適正なコストで利用できる物流を目指しています。2026年2月には、経済産業省の実証事業で倉庫の流れを測りました。

基本情報

会社名	株式会社STOCKCREW
代表者	代表取締役 中村 慶彦
設立	2018年8月1日
資本金	5,000,000円
親会社	株式会社KEYCREW
従業員数	179名（2026年1月現在）
事業内容	物流事業全般／グループ経営管理／システム企画・開発／経営・マーケティングコンサルティング
本社所在地	東京都中央区八丁堀4-8-1 八丁堀ファーストスクエア6階
物流拠点	Chiba Central Dock（千葉県八千代市保品1906-1 プロロジスパーク八千代2 4F/5F） Yashio Dock（埼玉県八潮市）

許認可・登録

倉庫業（倉庫業法）：登録第10066号（関東運輸局）
古物商（古物営業法）：東京都公安委員会 第301052319250号
情報セキュリティ：ISO/IEC 27001:2022（対象 Chiba Central Dock／認証番号 GIJP-2030-IC）

CONTACT

お問い合わせ

代表 03-6240-9730 ／ 営業 03-6240-9732 ／ 採用 03-6240-9731
stockcrew.co.jp/inquiry

沿革

2018.08
株式会社KEYCREW 設立
物流企画・ロボット関連コンサルティング事業を開始。

2019.08
物流サービス「STOCKCREW」開始
個人・スタートアップ向けBtoC通販特化型物流サービスを提供開始。

2020.11
利用社数 100社突破
サービス開始から1年で達成。

2021.04
株式会社STOCKCREW 分社化／BtoB拡大
店舗向け大型出荷業務を開始。物流体制を本格拡張。

2022.03
物流ロボットの運用開始
ROBOCREW提供のAMRを倉庫オペレーションに本格投入。

2023.10
ヤマトフルフィルメントと業務提携
月間出荷数 50万件突破。

2025.03
アクティブ社数 1,000社突破
累計利用社数 1,900社到達。

2025.08
Chiba Central Dock 統合開設
Chiba Dock1 と Chiba Dock2 を統合し、次世代標準物流センターとして稼働。

2025.11
累計利用社数 2,000社突破
EC事業者2,000社の物流基盤に。

2026.02
経済産業省の実証事業を実施
2026年2月1日〜10日。荷待ち時間 -92%・ピッキング人時 -63% などを測定。

NEXT STEP

御社の物流を変える、最初の一歩を。

初期費用 0円・固定費 0円。契約後、最短7日で出荷開始。
「物流費が高いから」「倉庫がないから」「仕組みがないから」——環境が失敗の理由になる世界を終わらせ、好きなものを大いに売って大いに成長していただくためのフェアなインフラでありたいと考えています。

01 — FREE CONSULTATION

無料相談を予約する

現状の出荷量・商材・OMSをお聞かせください。料金を試算してお示しします。

stockcrew.co.jp/inquiry ↗

02 — PRICING SIMULATOR

料金を試算する

サイズ別・出荷件数別のコストを、公開シミュレーターで試算できます。

stockcrew.co.jp/pricing ↗

03 — CASE STUDIES

導入事例を見る

規模・業種別の導入事例を公開しています。

stockcrew.co.jp/cases ↗

04 — DOCUMENT LIBRARY

サービス資料を入手

サービス資料・料金表をダウンロードできます。社内検討にお使いください。

stockcrew.co.jp/downloads/guide ↗

株式会社STOCKCREW

FOUNDED 2018.08 — REPRESENTATIVE 中村 慶彦 — STAFF 179
本社 東京都中央区八丁堀4-8-1 八丁堀ファーストスクエア6階
拠点 CHIBA CENTRAL DOCK（千葉県八千代市）・YASHIO DOCK（埼玉県八潮市）